



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月6日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4095 URL <https://www.parker.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 満  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田村 裕保 (TEL) 03-3278-4333  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	20,793	△32.3	1,199	△69.7	1,554	△69.8	716	△79.1
2020年3月期第1四半期	30,696	9.3	3,957	△1.0	5,146	1.6	3,421	20.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △271百万円(△106.2%) 2020年3月期第1四半期 4,408百万円(640.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	6.04	—
2020年3月期第1四半期	28.46	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	211,080	168,226	67.1	1,197.90
2020年3月期	216,773	170,947	66.1	1,203.34

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 141,694百万円 2020年3月期 143,234百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細については、本日公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	△21.9	5,500	△56.4	8,500	△45.9	5,000	△47.1	42.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細については、本日公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	132,604,524株	2020年3月期	132,604,524株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	14,318,527株	2020年3月期	13,574,125株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	118,634,949株	2020年3月期1Q	120,216,216株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	4
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	四半期連結損益計算書	7
	四半期連結包括利益計算書	8
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
	(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	9
	(セグメント情報等)	10
3.	補足情報	12
	(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	12
	(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、社会・経済活動が停滞するなど、極めて厳しい状況となりました。わが国経済におきましても、緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動が段階的に再開されておりますが、今後第二波の発生も懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループの主要な供給先であります自動車業界では、国内外における需要の減速や感染拡大の影響により、一時的な生産活動の休止が実施されるなど、総じて世界の自動車生産台数は大幅に減少いたしました。もう一つの柱であります鉄鋼業界においても、大幅な鋼材需要の後退を受け、減産のための高炉一時休止が相次ぎました。また当社グループにおいても、各国政府の要請による工場シャットダウンや取引先の一時的な生産活動の休止の影響を受け生産調整を行うなど、当社を取り巻く事業環境は極めて厳しいものとなりました。

この結果、当第1四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第1四半期累計期間 (2021年3月期)	20,793	1,199	1,554	716
前第1四半期累計期間 (2020年3月期)	30,696	3,957	5,146	3,421
増減金額	△9,903	△2,758	△3,591	△2,704
増減率	△32.3%	△69.7%	△69.8%	△79.1%

**売上高**は207億93百万円（前年同期比32.3%減）となりました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前年同期に比べ薬品事業が22.3%、装置事業が67.3%、加工事業が22.3%、その他が48.1%といずれも減収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が32.3%、アジアが39.6%の減収、欧米が3.2%の増収で推移しております。

**営業利益**は11億99百万円（前年同期比69.7%減）、**経常利益**は15億54百万円（前年同期比69.8%減）、**親会社株主に帰属する四半期純利益**は7億16百万円（前年同期比79.1%減）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の**総資産経常利益率**（ROA）は年換算2.8%と前期末に比べ4.4ポイント減少いたしました。また、**自己資本利益率**（ROE）は年換算2.0%と前期末に比べ4.7ポイント減少いたしました。

## 【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	売上高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益)			
	前第1四半期累計	当第1四半期累計	増減額	増減率	前第1四半期累計	当第1四半期累計	増減額	増減率
薬品事業	11,822	9,186	△2,635	△22.3%	2,026	1,166	△860	△42.5%
装置事業	6,273	2,049	△4,224	△67.3%	181	△284	△466	△256.8%
加工事業	11,682	9,081	△2,600	△22.3%	2,105	693	△1,412	△67.1%
その他	918	476	△441	△48.1%	36	2	△34	△93.3%
調整額(消去)	—	—	—	—	△392	△377	15	—
連結損益計算書計上額	30,696	20,793	△9,903	△32.3%	3,957	1,199	△2,758	△69.7%

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業区分を一部変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

## ①薬品事業

売上高は91億86百万円(前年同期比22.3%減)となり、営業利益は11億66百万円(前年同期比42.5%減)となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。新型コロナウイルス感染症の影響により、主に国内の鉄鋼・自動車業界など取引先で減産調整が行われたことから、大幅な減収減益で推移しました。

## ②装置事業

売上高は20億49百万円(前年同期比67.3%減)となり、営業損失は2億84百万円(前年同期は1億81百万円の営業利益)となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備及び粉体塗装設備などを製造・販売しております。当事業の業績は物件ごとの検収時期の影響を受けるため、短期の業績比較は難しい事業であります。大型案件の減少に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により設備投資を見直す動きが見られ、厳しい状況で推移しました。

## ③加工事業

売上高は90億81百万円(前年同期比22.3%減)となり、営業利益は6億93百万円(前年同期比67.1%減)となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。主要取引先である自動車部品メーカーの減産に伴い、国内を中心に当社グループの一部工場で一時休業を実施するなど、大幅な減収減益で推移しました。

## ④その他

売上高は4億76百万円(前年同期比48.1%減)となり、営業利益は2百万円(前年同期比93.3%減)となりました。当事業部門は、為替の影響を受けない国内を中心に、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを営んでおります。

## 【投資情報】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間
減価償却費	1,521	1,391
設備投資額	2,118	868
研究開発費	542	504
有利子負債	2,352	1,734

## (2) 財政状態に関する説明

**資産合計**は、前連結会計年度末と比較し56億93百万円減少し2,110億80百万円となりました。流動資産は61億30百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が20億36百万円、受取手形及び売掛金が61億25百万円それぞれ減少し、たな卸資産が11億63百万円増加いたしました。固定資産は4億37百万円増加いたしました。主な要因は、有形固定資産が24億19百万円減少した一方で、投資その他の資産が29億41百万円増加いたしました。

**負債合計**は、前連結会計年度末と比較し29億71百万円減少し428億54百万円となりました。流動負債は38億86百万円減少し、固定負債は9億14百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が27億46百万円減少いたしました。

**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し27億21百万円減少し1,682億26百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少と自己株式取得により株主資本が15億34百万円、非支配株主持分が11億81百万円それぞれ減少いたしました。

以上の結果、自己資本比率は67.1%と前連結会計年度末と比較し1.0ポイント増加するとともに、1株当たり純資産は1,197円90銭と5円44銭減少いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの事業活動に与える影響について、合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を公表いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

## 【通期連結業績（2021年3月期）の見通し】

(単位：百万円)

	2021年3月期 (予想)	前期比	進捗率 (第1四半期)
売上高	93,000	△21.9%	22.4%
営業利益	5,500	△56.4%	21.8%
経常利益	8,500	△45.9%	18.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,000	△47.1%	14.3%

(通期予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、新型コロナウイルス感染症の収束時期等、様々な要因により変動する可能性があります。)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	59,992	57,956
受取手形及び売掛金	36,420	30,294
有価証券	2,676	2,827
商品及び製品	2,995	2,975
仕掛品	1,620	2,933
原材料及び貯蔵品	5,174	5,045
その他	3,614	4,299
貸倒引当金	△1,460	△1,428
流動資産合計	111,034	104,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,419	21,980
機械装置及び運搬具(純額)	16,819	15,920
土地	16,589	16,413
建設仮勘定	4,515	3,902
その他(純額)	2,133	1,839
有形固定資産合計	62,476	60,056
無形固定資産	2,489	2,405
投資その他の資産		
投資有価証券	29,245	32,409
退職給付に係る資産	77	7
繰延税金資産	2,268	2,221
その他	9,285	9,177
貸倒引当金	△103	△102
投資その他の資産合計	40,773	43,714
固定資産合計	105,739	106,176
資産合計	216,773	211,080
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,473	15,727
1年内返済予定の長期借入金	511	496
未払法人税等	1,843	701
賞与引当金	2,447	1,192
役員賞与引当金	95	22
その他	8,012	9,357
流動負債合計	31,384	27,498
固定負債		
長期借入金	983	912
役員退職慰労引当金	204	208
退職給付に係る負債	9,819	9,790
繰延税金負債	1,647	2,753
その他	1,786	1,690
固定負債合計	14,441	15,355
負債合計	45,826	42,854

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,300	4,300
利益剰余金	137,710	136,874
自己株式	△10,388	△11,085
株主資本合計	136,183	134,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,208	9,641
繰延ヘッジ損益	55	12
為替換算調整勘定	△244	△2,641
退職給付に係る調整累計額	31	33
その他の包括利益累計額合計	7,051	7,045
非支配株主持分	27,713	26,532
純資産合計	170,947	168,226
負債純資産合計	216,773	211,080



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	30,696	20,793
売上原価	19,963	13,655
売上総利益	10,733	7,138
販売費及び一般管理費	6,775	5,938
営業利益	3,957	1,199
営業外収益		
受取利息	66	67
受取配当金	382	331
受取賃貸料	200	194
持分法による投資利益	522	101
為替差益	14	—
その他	210	188
営業外収益合計	1,396	882
営業外費用		
支払利息	14	36
賃貸費用	73	74
為替差損	—	356
その他	119	60
営業外費用合計	207	527
経常利益	5,146	1,554
特別利益		
固定資産売却益	97	3
投資有価証券売却益	81	—
環境対策費戻入益	—	9
特別利益合計	178	12
特別損失		
固定資産除売却損	75	28
その他	5	0
特別損失合計	80	29
税金等調整前四半期純利益	5,244	1,537
法人税等	1,198	620
四半期純利益	4,046	917
非支配株主に帰属する四半期純利益	624	201
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,421	716

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	4,046	917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△463	2,471
繰延ヘッジ損益	—	△47
為替換算調整勘定	733	△3,528
退職給付に係る調整額	△0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	92	△87
その他の包括利益合計	361	△1,189
四半期包括利益	4,408	△271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,513	745
非支配株主に係る四半期包括利益	894	△1,017

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

有形固定資産の減価償却方法の変更

当社および国内連結子会社の有形固定資産の減価償却方法については、従来、定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法)を採用していましたが、当連結会計年度より定額法に変更いたしました。

この変更は、中期経営計画の策定を契機に減価償却方法を検討した結果、今後生産設備が長期にわたり安定的に稼働することが見込まれ、投資効果が平均的に生ずると見込まれることから、有形固定資産の減価償却方法として定額法を採用することが、今後のグループの経営実態を適正に反映するものと判断いたしました。

この結果、従来の方によった場合と比較し、当第1四半期連結累計期間の営業利益は102百万円、経常利益および税金等調整前当四半期純利益は108百万円それぞれ増加しております。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	11,822	6,273	11,682	29,778	918	30,696	—	30,696
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	265	39	8	313	91	404	△404	—
計	12,087	6,313	11,690	30,091	1,009	31,101	△404	30,696
セグメント利益又は 損失(△)	2,026	181	2,105	4,313	36	4,350	△392	3,957

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを  
含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△392百万円には、セグメント間取引消去35百万円、各報告セグ  
メントに配分していない全社費用△428百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに  
帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	9,186	2,049	9,081	20,316	476	20,793	—	20,793
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	210	120	7	338	59	398	△398	—
計	9,396	2,169	9,088	20,655	536	21,192	△398	20,793
セグメント利益又は 損失(△)	1,166	△284	693	1,574	2	1,577	△377	1,199

- (注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業などを  
含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△377百万円には、セグメント間取引消去38百万円、各報告セグメ  
ントに配分していない全社費用△415百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに  
帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分変更)

当第1四半期連結累計期間から、一部の装置事業およびその他に含まれていた運送事業・金属板試験片製造・販売事業について、事業区分を見直し、薬品事業へ変更いたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却方法を変更しております。この変更により、従来の方法と比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ薬品事業で41百万円、装置事業で2百万円、加工事業で52百万円、その他で3百万円増加しております。また、各報告セグメントに配分していない全社費用が2百万円減少しております。

## 3. 補足情報

## (1) 四半期毎の業績の推移(連結)

2021年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2020年4月～6月	第2四半期 2020年7月～9月	第3四半期 2020年10月～12月	第4四半期 2021年1月～3月	通算 2020年4月～2021年3月
売上高	20,793				20,793
売上総利益	7,138				7,138
営業利益	1,199				1,199
経常利益	1,554				1,554
税金等調整前当期純利益	1,537				1,537
親会社株主に帰属する 当期純利益	716				716
総資産	211,080				—
純資産	168,226				—

2020年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2019年4月～6月	第2四半期 2019年7月～9月	第3四半期 2019年10月～12月	第4四半期 2020年1月～3月	通算 2019年4月～2020年3月
売上高	30,696	29,270	28,769	30,291	119,028
売上総利益	10,733	10,332	9,855	9,290	40,211
営業利益	3,957	3,652	3,188	1,802	12,601
経常利益	5,146	4,116	3,903	2,557	15,723
税金等調整前当期純利益	5,244	4,040	3,936	2,338	15,560
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,421	2,454	2,383	1,190	9,449
総資産	220,381	216,275	220,754	216,773	—
純資産	169,438	170,655	172,474	170,947	—

2019年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期 2018年4月～6月	第2四半期 2018年7月～9月	第3四半期 2018年10月～12月	第4四半期 2019年1月～3月	通算 2018年4月～2019年3月
売上高	28,091	31,896	32,251	36,968	129,207
売上総利益	10,517	10,867	11,451	11,141	43,978
営業利益	3,998	4,197	5,002	3,825	17,023
経常利益	5,066	4,979	5,690	4,393	20,130
税金等調整前当期純利益	5,043	4,949	5,687	3,813	19,492
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,829	3,184	3,771	1,638	11,424
総資産	218,642	220,088	220,715	218,818	—
純資産	161,987	165,729	166,166	166,759	—

## (2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益又は損失(△)			
		前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
薬品事業	日本	7,612	5,583	△ 2,028	△26.7%	1,154	396	△ 757	△65.6%
	アジア	3,910	3,362	△ 547	△14.0%	647	545	△ 102	△15.8%
	欧米	299	240	△ 59	△19.8%	87	71	△ 16	△19.0%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	265	210	△ 55	△20.8%	137	153	16	11.9%
	計	12,087	9,396	△ 2,691	△22.3%	2,026	1,166	△ 860	△42.5%
装置事業	日本	2,453	1,246	△ 1,206	△49.2%	△ 73	△ 183	△ 110	△150.5%
	アジア	3,713	692	△ 3,021	△81.4%	209	△ 108	△ 317	△151.7%
	欧米	106	110	3	3.2%	△ 10	△ 15	△ 4	△45.9%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	39	120	81	205.4%	56	22	△ 33	△60.3%
	計	6,313	2,169	△ 4,143	△65.6%	181	△ 284	△ 466	△256.8%
加工事業	日本	6,990	4,850	△ 2,140	△30.6%	1,469	402	△ 1,066	△72.6%
	アジア	2,896	2,308	△ 587	△20.3%	491	227	△ 263	△53.7%
	欧米	1,795	1,922	126	7.1%	127	50	△ 76	△60.2%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	8	7	△ 0	△6.8%	16	12	△ 4	△27.8%
	計	11,690	9,088	△ 2,601	△22.3%	2,105	693	△ 1,412	△67.1%
報告セグメント計		30,091	20,655	△ 9,435	△31.4%	4,313	1,574	△ 2,738	△63.5%
その他	日本	909	475	△ 433	△47.7%	34	10	△ 24	△71.2%
	アジア	9	0	△ 8	△89.5%	3	1	△ 1	△59.7%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	91	59	△ 31	△34.3%	△ 1	△ 8	△ 7	△689.0%
	計	1,009	536	△ 473	△46.9%	36	2	△ 34	△93.3%
合計		31,101	21,192	△ 9,908	△31.9%	4,350	1,577	△ 2,773	△63.7%
調整額		△ 404	△ 398	5	1.5%	△ 392	△ 377	15	3.9%
連結損益計算書計上額		30,696	20,793	△ 9,903	△32.3%	3,957	1,199	△ 2,758	△69.7%

## 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減額	増減率
日本	19,325	12,865	△ 6,459	△33.4%	2,589	587	△ 2,002	△77.3%
アジア	10,534	6,450	△ 4,084	△38.8%	1,347	659	△ 687	△51.0%
欧米	2,203	2,276	72	3.3%	204	108	△ 96	△47.1%
合計	32,063	21,592	△ 10,471	△32.7%	4,141	1,354	△ 2,786	△67.3%
調整額	△ 1,367	△ 798	568	41.6%	△ 183	△ 155	28	15.4%
連結損益計算書計上額	30,696	20,793	△ 9,903	△32.3%	3,957	1,199	△ 2,758	△69.7%

- ※1 当第1四半期連結累計期間から、一部の装置事業およびその他に含まれていた運送事業・金属板試験片製造・販売事業について、事業区分を見直し、薬品事業へ変更いたしました。
- なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。
- ※2 「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却方法を変更しております。この変更により、従来の方法と比べて、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ薬品事業で41百万円、装置事業で2百万円、加工事業で52百万円、その他で3百万円増加しております。また、各報告セグメントに配分していない全社費用が2百万円減少しております。